

～神々の棲む里～

# 田森自治振興区だより

No.199

発行：田森自治振興区(令和2年5月7日)

☎・fax 08477-2-0661

E-mail [tamori@vesta.ocn.ne.jp](mailto:tamori@vesta.ocn.ne.jp)

田森自治振興区フェイスブック QRコード



田森自治振興区令和2年度総会



## 書面議決により提出の4議案が可決されました。

～未来へつなぐ地域づくりのために～

令和2年度田森自治振興区総会につきましては、書面議決となりましたが、代議員の方からの過半数の書面議決書が提出されましたので、総会が設立したものとみなされました。議決の結果は次のとおりですが、いずれの議案も過半数の賛成が得られましたので、すべての議案について可決されました。

### 議案各号に対する議決の結果

第1号議案	平成31年度事業報告	承認する：46	承認しない：0
第2号議案	平成31年度各会計収入支出決算	承認する：46	承認しない：0
第3号議案	令和2年度事業計画	賛成する：46	賛成しない：0
第4号議案	令和2年度各会計収入支出予算	賛成する：46	賛成しない：0

令和2年度がはじまりました。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができ、元気で幸せのあふれる「田森」をみんなで力を合わせてつくっていきましょう。

### 令和2年度事業計画

#### 1. はじめに

#### 【国内の動向 ～

#### 超長寿社会の到来と現世代の課題】

2020年(令和2年)1月1日現在の日本の人口は、1億2,602万人で前年同月に比し、30万人の減(▲0.23%)と人口減少が加速化しています。今後どうなるのか、内閣府が示した令和元年版高齢社会白書によると、2053年(令和35年)には1億人を割って9,924万人となり、2065年(令和47年)には8,808万人になると推定しています。年齢階層別にみると、いわゆる団塊の世代が75歳以上になる2025年(令和7年)には高齢者が3,677万人に達し、その後も増加傾向が続き、2042年(令和24年)に3,935万人でピークを迎えるとしています。増加することにより高齢化率は38.4%に達すると推計しています。一方で、2065年の生産年齢人口は4,529万人まで落ち込み、1人の高齢者に対して1.3人の現役世代という比率になるとしています。



【田森物語】

JR 芸備線 内名駅

世界のどこもが経験したことの無い超長寿社会の到来、そして現役世代が総人口の約半分という将来を考えたとき、高齢世代を働く世代が支えるというこれまでの経験値は全く否定されます。誰かが見てくれるのではなく自分で生きることが求められ、次世代にどのように社会を引き継いでいくのか、今の時代を生きる私たち現世代は考えなければなりません。

## 【市内の動向 ～ 危険水域に直面】

市内の動向を見ると、依然として大きな変化はありません。人口が集中する都市部に比較し圧倒的に速い速度で少子高齢化が進んでいます。身近な東城町では、令和2年2月29日現在の人口は、7,459人と8,000人台を大きく割り込んでおり、1年間（平成31年4月～令和2年3月〔2・3月は前年値〕）の人口動態は、出生21人、死亡175人、転入184人、転出201人という状況で、自然減は157人、社会減は17人となっています。自然減による人口減少が著しく、このままでは加速度的に急激な減少となる恐れがあります。

まさに社会が崩壊する一步手前の危機的な状況に立たされています。

## 【地域が生き残る道 ～ ！新しい命のために全力を尽くす】

田森自治振興区では、これまで定住促進、地域包括ケアシステムの構築、子育て支援という三つの柱を重点事業として全力で取り組んできました。人が安心して暮らせる条件として、一定の人・住まい・経済・医療・福祉・教育といった基盤が必要であり、そのどれもが人によって支えられ維持されています。その意味で、前述するようにこれ以上の人口減少は、社会の仕組みを根底から崩壊させるおそれがあり、当地区においても年々その危機感が高まっています。求められているのは誰もが安心して暮らしを営むことができる地域という視点で地域づくりを進めること、そして次の時代を担う子どもたちが将来どのように地域とかかわりあっていくのか、多様な社会を生きる力を養うとともに地域に誇りをもち、将来を担う社会性を養うよう地域が全力で子供たちを育てていくことだと考えられます。

新しい命のために全力を尽くす、そういった課題を真正面から受け止めて、若い世代や子どもたちのため、そしてこれから生まれてくる新しい命のために地域を再生し、未来へつないでいく努力が、現世代の私たちの責務として求められているのではないのでしょうか。



これまで大きな流れの中で、生産年齢人口とされる若年階層が少ない点につき、経済的な側面からの問題としてよく取り上げられてきましたが、都市部であるか地方であるかを問わず、社会の存続が根本から懸念される事態に至っているというのが今の状況です。何度も繰り返しますが、誰かが何とかしてくれるだろうと思っけていても、支える人つまり働く世代がいなくなれば誰にも頼ることができなくなるということに外なりません。



【子育て支援】 高齢者部 田森子ども安全見守り隊

## 【未来に希望を持つ ～ 定住対策の強化と重点事業】

少子高齢化、人口減少という流れの中で不安感を抑えることは難しいかも知れませんが、そこで私たちに求められているのは、それならと今のうちに自分たちが逃げ出したり、もう駄目だと諦めたりすることなのか、いや、そうではなく次の世代が生き残ることができるよう努力するのか、ということではないでしょうか。これまでに幾度も紹介し、さらなる繰り返しになりますが、田森地区の人口は将来増加に転じるとする人口推計もあり、明るい状況も見えてきています。未来に希望を持っていいという実証でもあり、田森で暮らすことに大いに胸を張っていただきたいと思います。若い人が住み続けることができる地域、安心して子育てができる地域をめざして、みんなで力を合わせるものが重要になってきます。今まで以上に「田森に帰ってきんさい」「田森で暮らしてみんさい」と声を大にして呼びかけることを基本にして定住対策を進めることが未来へつながる道であり、そのためにも人・住まい・経済・医療・福祉・教育といった社会基盤の整備を進めることが重要です。



令和2年度ではこれらの点を基本に、みんなで心をつにし、安心して安全に暮らせる地域社会を目指して、以下に掲げる重点事業をはじめ生涯学習事業など様々な事業活動を開始させながら全力で実施してまいります。

地域の皆様のご理解と積極的なご参画をぜひともよろしくお願いいたします。



【地域福祉を考える】

デイホーム再彩会のみなさんと  
栗田小学校 3,4 年生交流

## 2. 事業内容

### 【重点事業】

- ・定住促進活動事業
- ・地域と共にある学校「栗田小学校」支援プログラムの推進
- ・地域包括ケアシステムと田森あんしんネットの推進

### 【一般事業】

- ・指定管理業務
- ・生涯学習委託事業
- ・放課後子ども教室の運営
- ・地域未来塾の運営
- ・デイホーム事業
- ・各専門部活動
- ・自主防災活動の推進
- ・生活交通
- ・田森物語事業
- ・木の駅プロジェクトの推進 ほか

※ 別紙に平成31年度一般会計決算書を折込んでいますのでご覧ください。



～郷土出身者の連絡先をご紹介します～

# 田森お便りネット定期便

田森自治振興区では、田森地域出身者の方へ田森自治振興区だよりをはじめ、イベント情報や、定住支援に関する情報などを定期的にお届けする「田森お便りネット定期便」という活動を行なっています。

一人でも多くの方に、田森へ戻って来て住んでもらいたい、また離れていても田森を身近に感じてほしいといった願いを込めて、田森地域出身者の方へ田森地域の情報をお届けしています。

新規にご紹介いただける方や、住所を変更された方がおられましたら、田森自治振興区へご連絡ください。一人でも、多くの方にお届けし定住促進へと繋いで行きたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

定住促進活動事業



地域マネージャー 難波純子

総務部

## 多飯が辻山「山開き」中止のお知らせ

5月第3土曜日を多飯が辻山の「山開き」の日と定め、毎年開催してきましたが、今年度につきましては、新型コロナウイルスの感染防止を図るため、協議した結果、中止することとなりました。

参加を楽しみにしていただいた皆様、準備を進めていただいた皆様には、ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

# 新型コロナウイルス感染拡大に

## 便乗した**詐欺に注意**



下水道にコロナウイルスが付着しています。除去に10万円かかります。



マスクを特別価格で提供するので、急いで振り込みをしてください。



市役所です。コロナウイルスで忙しいので、還付金はATMで手続きしてください。



**STOP!!**

新型コロナウイルス感染症の発生に乗じた不審な電話やメール等が確認されています。

新型コロナウイルスに便乗した詐欺やデマが広がっています。怪しい電話やメール・訪問があれば対応せず、すぐに警察や家族に相談しましょう。



### これからの行事予定・施設等

- 5/ 7 (木) 行政文書発送
- 18 (月) 移動販売車 東区 14:30~ (東区集会所)
- 20 (水) 行政文書発送

#### ◎子ども安全見守り隊は、小学校が休校のため5月31日まで活動中止

書道教室……新型コロナウイルスの感染防止を図るため5/31までお休みします。

森林の匠塾木工工作部……新型コロナウイルスの感染症対策のため、当分の間、活動を中止します。

※ 市では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応のため、各公共施設の一般利用を中止しています。田森自治振興センターにつきましても、一般利用(貸館)が4月21日から当面のあいだ、中止となっています。ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いします。